

競技注意事項（一般）

本大会は2021年度日本陸上競技連盟競技規則・同駅伝競走基準並びに本大会申し合わせ事項により実施する。

1. 出場選手について

(1) 大会前日：4月23日（金）午後1時00分までにEメールにて全チーム提出すること。

最終オーダー用紙とEメールアドレスについては、エントリーした市町村に、連絡する。エントリー時と変更がない場合でも、提出すること。

(2) 競技前日の受付終了時点から、競技当日午前7時50分までの事故等による選手変更は、医師の診断書がある場合、または当日大会医務員が認めた場合、大会要項に準じ、補欠をその区間の交代として起用することができる。

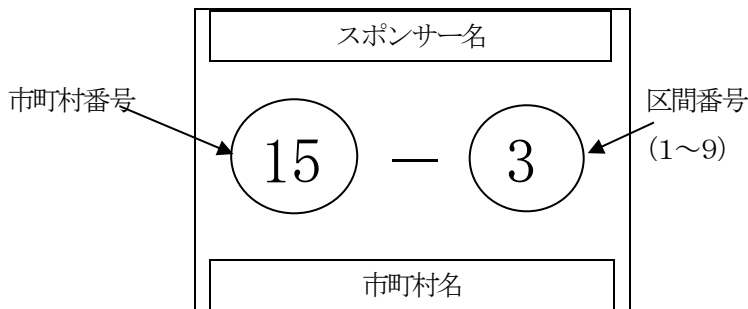
2. ADカードについて

(1) ADカードは各チーム10枚配付する。

(2) スタンドには、ADカードを付けていない者は入場出来ない。（選手はビブスでチェック。）

3. アスリートビブスについて

(1) アスリートビブスは、下図の様式。



(2) アスリートビブスは選手1人につき4枚を、チーム受付時に渡す。

2枚はユニフォームの胸と背中に、四隅を必ず安全ピンでとめること。なお、スポンサー名、市町村名が良く見えるようにすること。その他、1枚は選手が一番上に着ている上衣の背に、もう1枚は荷物を入れる袋につけること。アスリートビブスの番号は、総務省が定める市町村コード順に準じて1~77まで割り当てた番号とする。
※合同チームは「80」から順に割り当てる。

(3) 本大会はチップ（たすきに装着）による計測システムを採用する。

(4) 本番用の赤なたすき1本は、チーム受付時に渡す。第5区走者繰り上げ用の黄色なたすき1本は、輸送バス内で担当者が直接選手に渡す。第8区走者繰り上げ用の水色なたすき1本は、第7中継所（競技場ロータリー）で競技担当者が直接選手に渡す。たすきの間違いがないように十分注意すること。尚、たすきは各チームが責任をもって管理し、万が一紛失した場合は失格とする。

(5) たすきを紛失した場合、実費6,000円（1本につきチップ3,000円×2個）をお支払いいただきます。

3. 選手の招集時間、場所、輸送計画について

(1) 一時点呼は、5区・9区はバス乗車時に行くが、それ以外の走者は行かない。

(2) 最終点呼はスタート地点付近（中継所は指定された地点）で、最終点呼完了時刻10分前から行う。

アスリートビブスを付けたユニフォームを着用して集合すること。

(3) アルウィン中継所の輸送について、バス輸送は行わない。参加競技者は公園内のスカイロード10を利用するなど、安全に配慮して時間的余裕を持ち移動すること。なお、中継所から競技場へ戻る際に、歩行等が困難な場合は中継所役員に申し出ること。

(4) 各区間の招集完了時刻、輸送計画は次の表により行う。

選手輸送計画（※輸送係員の指示に従うこと）

乗車	バス記号	中継所場所	第一点呼	バス発着時間		最終点呼 完了時刻
				行き	帰り	
1区走者	—	スタート	なし	—	—	10:00
		競技場ロータリー				
2区走者	—	第1中継所	なし	—	—	10:05
		競技場ロータリー				
3区走者	—	第2中継所	なし	—	—	10:15
		アルウィン前				
4区走者	—	第3中継所	なし	—	—	10:30
		アルウィン前				
5区走者	5-1・5-2	第4中継所	バス	9:10	11:35	10:50
	5-3	JA今井スタンド前	乗車時	→9:15	※4区走者	
6区走者	—	第5中継所	なし	—	—	11:10
		競技場ロータリー				
7区走者	—	第6中継所	なし	—	—	11:20
		アルウィン前				
8区走者	—	第7中継所	なし	—	—	11:25
		競技場ロータリー				
9区走者	9-1・9-2	第8中継所	バス	9:55	12:25	11:50
	9-3	JA今井スタンド前	乗車時	→9:55	※8区走者	

※バス乗車時間を厳守すること

4. 競技について

- (1) 選手は常に道路の左端を走らなければならない。いかなる場合（指定の場所は除く）でも道路の中央線より右側に出るはならない。なお、走行については審判員の指示に従うこと。
- (2) 競技中、たすきは肩から斜めわき下へ掛けて走るものとし、肩にかけていない者は失格の対象となる。中継所前後は手に持って走ってもよいが、受渡し後は出来るだけ早く肩に掛けて走ること。
- (3) たすきの引継ぎは中継線より進行方向20mの引継ぎゾーン内で行い、手から手へ確実に受渡しすること。
- (4) 中継所においてたすきを引き継ぐ選手は、予想通過時刻には待機ゾーンに入り、選手が近づいたら中継線より進行方向（前方）に位置しなければならない。
- (5) 中継所において、たすきを渡し終わった選手は、速やかに左側へ寄るか、走路外へ出ること。
- (6) 選手が途中で競技を続行できない状態になり、審判員により競技の中止を命じられた場合は、当該チームのその区間の競技を無効とする。この場合そのチームは審判長の指示に従い、次区間走者から再び競技を続行する事ができる。また、無効となった区間以外の各区間の記録は認められる。尚、この場合のスタートは最終チームの走者と同時とする。
- (7) 第1走者の出発の要領は次の通り。

出発の10分前、5分前、3分前、1分前、30秒前、20秒前、10秒前をそれぞれアナウンスし、10秒前をアナウンスしたとき同時に「オンユアマークス」と呼ぶ。この時「用意」の姿勢で停止し、ピストルの合図でスター

- トする。(5分前にスタート地点付近に集合し、3分前には競技用服装になること)
- (8)各区間とも「○区中間点」「○区あと1km」の表示看板を出す。
 - (9)選手はスタートラインまたは中継線に入る直前までマスクを着用すること。
 - (10)フィニッシュ後はマスクを競技役員から受け取り、直ちに着用すること。

5. 繰上げスタートについて

- 第4中継所(第5区走者)で、先頭走者通過後10分で残りチームは繰上げスタートをする。
第7中継所(第8区走者)で、先頭走者通過後10分で残りチームは繰上げスタートをする。
※タイマーを10分前からカウントダウンし、0秒(審判の笛の合図)でスタートする。

6. スタートでの並び方について

- (1)第1区走者・スタートの並び順については、2019年度の順位により、各列18名ずつ内側から整列する。
但し、最前列は2019年度優勝チームを中央とし、内側へ第2位、外側へ第3位と交互に順次整列する。
- (2)前年度参加していないチームは、主催者が抽選し、2019年度の後方に整列する。

7. 荷物輸送について

- (1)選手の荷物(更衣した物)などの輸送は行わない。着替えの衣服はあらかじめ選手収容計画による自チームの走者に渡しておく。
(荷物の紛失には運営側で責任を持たない。例年置き忘れが多いので注意すること。)
- (2)荷物は支給された袋(アスリートビブスのついているもの)を持参し、脱衣した衣服はその袋に入れ指示した場所に置く。(収容用バスの座席)

8. その他

- (1)監督は、事前に配付された監督証を、競技中必ず着用すること。
- (2)各チームの監督または責任者のいずれか1名は、事故等に対応するため競技場に待機すること
(待機場所は、競技場内・雨天練習走路とする)。
- (3)レース中に生じた事故については、応急処置のみ大会本部で行う。
- (4)成績は表彰式後、各チーム一部ずつ配布する(競技場入口チーム受付場所にて配布)。
- (5)レースの経過は、待機場所にテレビと速報掲示板を設置して掲示する。
- (6)レースの様子は、YouTubeでライブ配信する。
- (7)選手・競技役員及び放送関係者は、警察官の指示に従うこと。
- (8)中継所付近は混雑するため、応援・関係車両の駐停車は絶対にしないこと。
- (9)競技場内へは、コントロールエリア(許可範囲)以外に入ることにはできない。競技場内への入場は、第4ゲート(100mスタート後方)のみからとする。
- (10)閉会式は、競技終了後13時00分頃を予定している。入賞チームは速やかに、メインスタンド前に集合すること。
- (11)新型コロナウイルス感染症対策を十分に行うこと。特に密を避ける。大声での声援はしない。